



▲健康第1! 健康福祉フェアにて

役場の桜が花吹雪に変わるころ、であいの道にハナミズキが咲き始めました。播磨町恒例の春のイベント「健康福祉フェア、緑化イベント」では、紅白のハナミズキが訪れた多くの人々を楽しませてくれました。植樹した町内の公園の樹木が大きく育ち、地球環境にやさしく貢献して欲しいと願っています。

■播磨町では政府の決定を受け、3月30日より定額給付金の支給手続きを開始しました。役場ロビーに設置した受付窓口には初日から大勢の方々の手続きに訪れました。播磨町の対象者は約34,200人、総額約5億1,000万円ですが、そのうちの93%(5月14日現在)が、すでに申請を済まされています。4月17日より支給を開始しました。定額給付金の受付は9月30日までですが、申請がない場合は国へ返還されることとなります。まだ申請されていない方は、お早めにご手続きをしていただければと思っています。

■町内の景気浮揚策としてプレミアム商品券を発行します。「景気買福券」と称して、1割お得になる商品券ですが、7月1日より中央公民館ロビーで販売する予定です。一人3冊まで購入が可能ですので、是非、ご購入いただいて町内での買い物にご利用下さい。加盟店の募集もしていますので、ご協力よろしくお願いします。

■メキシコで発生した「新型インフルエンザ」は、日本国内にも大きな影響を与えています。播磨町では4月30日に対策本部を立ち上げ、連休中も情報収集に努めました。グローバル化する社会の中では、いつ、どこでだれが感染しても不思議ではない状況です。今後の推移を注意深く見守るとともに、対策計画の策定を急ぎたいと思っています。各ご家庭におかれましても冷静な対応をお願いします。

播磨町長 清水ひろ子

東播磨ふれあいネット(BAN-BANテレビ 11チャンネル)
播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の行政広報番組です。

6月の放送予定(収録場所 加古川市)

前半 6月1日(月)~14日(日)

- 特集 高砂市民病院からのお知らせ~フットケア外来~(高砂市)
- ふれあいインフォメーション(各市町からののお知らせ)

後半 6月15日(月)~7月5日(日)

- 特集 手作りの森林浴グラウンドゴルフ場(稲美町)
- ゆうゆうライフ(加古川市)
- ふれあいインフォメーション(各市町からののお知らせ)

放送時間(第1・3月曜日の①以外は再放送)30分番組

- | | | | |
|-------|----------|-------|-----------|
| 月・水・金 | ①午前9時 | ②午後1時 | ③午後11時30分 |
| 火・木 | ①午前9時30分 | ②正午 | ③午後9時30分 |
| 土・日 | ①午前8時 | ②午後5時 | ③午後9時 |

わんぱくはりまっ子



おかもと たくや
岡本 拓哉くん(1歳)

北野添

いつまでもその笑顔見せてね
父&母より



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話をお願いします。

NHKの中継車「80ちゃん号」が、5月14日に大中遺跡公園にやってきました。NHKラジオ第1放送で全国に向けて放送している「こはるささ」と旅するラジオ「オ」というお昼の番組で、地元の方々とともにまちのPRをする公開生放送でした。県立考古博物館のボランティアさんが全国に向けて、古代の暮らしをやってみたい、今の暮らしをより理解できる活動が紹介されました。また、播磨町漁業協同組合からは、干しタコが紹介されて会場に訪れた地域の皆さんと一緒に、播磨町の元気を広くお伝えすることができました。

ラジオのお話があつてから放送までの期間が短く、広報はりまで皆さんに予告をすることができず残念でした。ほかに、ラジオでの広報は、FMバンバンや、ラジオ関西の夕方の番組内の「わがまち、一押しニュース」コーナーでも定期的にお知らせしています。ラジオから聞こえてきたときには、是非耳を澄まして聞いてみてくださいね。(宮)

楽屋裏

JICAボランティア事業「青年海外協力隊」全国広報啓発キャラバン隊が播磨町を訪問しました

3月16日(月)、青年海外協力隊応募促進キャンペーン・全国キャラバン隊が播磨町をおとすれ、町長に表敬訪問をしました。協力隊経験者で組織するこのキャラバン隊は、青年海外協力隊事業への応募を促進するために、全国を巡回して協力を呼びかけています。

青年海外協力隊として、兵庫県ではから海外で活動中の人は、126人。すでに帰国して活動経験を再活用して地域で活躍している人が千211人。その中には播磨町から参加されている方もおられます。



▲帰国後は、広い視野を持って活躍しています

消防団員礼式訓練、ポンプ操法講習会を実施しました



▶講習を受ける女性消防団員

5月10日(日)、望海公園球場で播磨町消防団員120人が、加古川消防署播磨分署の署員の指導により、礼式訓練とポンプ操法の講習会を実施しました。

女性分団員5人を含む消防団員が受講した礼式訓練では、号令・命令及び指示の方法、挙手敬礼、隊列行進の方法などの指導がありました。また、引き続き実施したポンプ操法講習では、例年実施している町のポンプ操法大会での変更点を中心にポンプ操法の基本動作から熱心に指導を受けました。

▼日時 6月21日(日) 午前9時~

▼場所 望海公園球場(雨天時は役場前駐車場)

1万4千500人が来場、健康福祉フェア

健康、福祉、スポーツ、模擬店や相談のコーナーなど播磨町の連休初日の恒例イベント第25回健康福祉フェアが、今年も4月29日(祝)に播磨大中古代の村とその周辺で催されました。

毎年スタンプリリーの景品を楽しむにしている人は、「スタンプリリーに必要な10カ所のコーナーを回るだけで、かなり歩く運動になりますね」と、スニーカー姿で歩いておられました。



▲のぞいてみよう! 口の中



▲自分で触ってわかる乳がん



▲転ばないための体力チェック



▲アイマスク体験



▲模擬店(綿菓子ほか)



▲グリーンウォーク2.5キロ、5キロ